

氏名	有竹清夏	部署	健康開発学科	職名	准教授
研究分野	臨床生理学, 睡眠学, 時間生物学				
学位	博士(保健学)				
学歴	2000年東京医科歯科大学医学部保健衛生学科卒業, 2003年東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科博士前期課程修了, 2006年東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科博士後期課程修了				
経歴	2000年日本大学医学部副手, 2001年国立精神・神経センター精神保健研究所/病院 研究員, 臨床検査技師, 2010年日本学術振興会特別研究員PD, 2012年ハーバード大学医学部/ブリガム&ウィメンズ病院リサーチフェロー, 2013年早稲田大学スポーツ科学学術院助教, 2017年東京大学大学院教育学研究科特任助教, 2017年埼玉県立大学健康開発学科准教授				
所属学会(役職)	日本睡眠学会(評議員, 国際機関誌編集委員), 日本時間生物学会(評議員), 日本PSG研究会(幹事), 日本臨床神経生理学会, 日本臨床衛生検査技師会, American Association of Sleep Technologist (AAST), American Academy of Sleep Medicine (AASM), National Sleep Foundation (NSF)				

【2018年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所, 全ページ数 (2)雑誌名, 巻(号), 開始-終了ページ (3)学会名, 開催都市	(1)(2)著者, 編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	保育学用語辞典: 睡眠の発達, 食行動の発達, 食・睡眠と生活リズム.	共著	中央法規出版	岡田(有竹)清夏	in press
(2) 論文					
1	BPSDと睡眠障害.	共著	ねむりとマネージメント	有竹清夏, 三島和夫	2018.8
2	Physical Activity and Sleep.	共著	Oxford Research Encyclopedia	Aritake S, Uchida S	2019.3
3	Pericardial skin warming elevates the distal skin temperature without affecting the proximal or core body temperature.	共著	Scientific Report	Ichiba T, Suzuki M, Aritake-Okada S, Uchiyama M	2019.3
(3) 学会発表					
1	臨床検査技師と地域包括・多職種協働. (ワークショップ)	単著	日本睡眠学会第43回定期学術集会, 札幌	岡田(有竹)清夏	2018, 7
2	日中の身体運動が夜間睡眠中の脳波構造, 体温変動, 翌朝の主観的評価に与える効果.	共著	日本睡眠学会43回定期学術集会, 札幌	岡田(有竹)清夏, 田邊弘祐, 望月芳子, 落合龍史, 日比壮信, 高妻和哉, 桂木能久, 我如古雅志	2018, 7
3	睡眠中の時間認知機能メカニズム —主観的睡眠時間と客観的睡眠時間の乖離はなぜおこるのか?— (シンポジウム)	単著	日本睡眠学会43回定期学術集会, 札幌	有竹清夏	2018, 7
4	Profession of sleep technologists in Japan. (Symposium)	単著	The 9th Congress of Asian Sleep Research Society (ASRS), Sapporo	Savaka Aritake-Okada	2018, 7
5	クロノタイプ別の睡眠負債耐性の違い.	共著	日本睡眠学会43回定期学術集会, 札幌	榎本みのり, 北村真吾, 有竹清夏ほか.	2018, 7
(4) その他					
1	該当なし				
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称	研究名, 研究代表者・研究分担者の別			研究期間
1	文部科学省科学研究費基金(若手B: 研究代表者 KAKENHI 15K18980)	身体運動による不眠症患者の睡眠構造および主観的睡眠時間の変化に関する検討.			2015.4-2020.3
2	文部科学省科学研究費補助金(基盤B: 研究分担者 KAKENHI 16H05593)	フレイル高齢者における体温リズムに着目した睡眠マネジメントの開発と検証.			2016.4-2021.3

3. 教育業績			
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)
(1) 講義			
1	生理機能検査学Ⅰ	2018.4-2018.8	2年次前期3.4限 30時間: 科目責任者として心電図, 脳波, 筋電図などの基礎および臨床に関する講義を行った。
2	生理機能検査学Ⅱ	2018.4-2018.8	2年次前期3.4.5限 15時間: 科目責任者として呼吸機能検査の講義および非常勤講師の対応を行った。
3	生理機能検査学Ⅲ	2018.4-2018.8	3年次前期1.2.3限 15時間: 科目責任者として感覚機能検査の講義および非常勤講師の対応を行った。
4	画像検査学	2018.4-2018.8	3年次前期1.2.3限 30時間: 科目責任者として画像検査の講義および非常勤講師の対応を行った。
5	臨床検査概論	2018.4-2018.8	1年次前期5限 2時間: 科目担当者として生理機能検査の概論を講義した。
6	医療安全管理学	2018.10-2018.11	3年次後期4限 2時間: 臨地実習担当教員として臨地実習関連の指導を行った。
7	Zurich University of Applied Sciences/ZHAWおよび香港理工大学の留学生対象の本学Summer School	2018.8	スイス チューリッヒアプライドサイエンス大学(ZHAW)および香港理工大学の留学生を対象にLet's get a good night's sleepというテーマで講義を行った。
8	Zurich University of Applied Sciences/ZHAWにおけるWinter School	2019.1	スイス チューリッヒアプライドサイエンス大学(ZHAW)で行われているWinterSchoolのプログラム(約1週間)において講義を行った。
(2) 演習			
1	人体生理機能演習	2018.4-2018.8	2年次前期3.4.5限 30時間: 科目責任者として生理学実習の説明・実演および実習指導を行った。非常勤講師の対応を行った。
2	検査総合演習Ⅱ	2018.10-2019.1	4年次後期2.3限 4時間: 科目担当者として臨床検査科目のうち生理機能検査学について総括を行った。
3	心電図解析演習A	2018.4-2018.8	3年次前期5限 4時間: 科目担当者として理学療法学科の学生を対象に心電図の講義, 心エコーの実演指導を行った。
4	心電図解析演習B	2018.10-2019.1	3年次前期5限 4時間: 科目担当者として作業療法学科の学生を対象に心電図の講義, 心エコーの実演指導を行った。
(3) 実習			
1	生理機能検査学実習	2018.4-2018.8	3年次前期1.2.3限 45時間: 科目責任者として循環器, 脳神経, 呼吸機能の検査項目9種類について実習書を作成し, それを用いて学生に実習指導を行った。
2	画像検査学実習	2018.10-2019.1	3年次後期3.4.5限 45時間: 科目責任者として超音波画像, 感覚機能の検査項目種類について実習書を作成し, それを用いて学生に実習指導を行った。
3	臨地実習	2018.10-2019.1	3年次後期 45時間: 科目担当者として3年次学生の臨地実習受入施設への訪問・対応, 学生対応などを行った。
4	IPW実習	2018.10	4年次後期 4日間: 科目担当者として4年次学生のIPW実習受入施設への訪問・対応, 学生対応などを行った。
(4) 論文指導			
1	博士前期課程大学院生 副指導教員	2018.4-2019.3	博士前期大学院生に対し研究に関連する指導を行った。
2	学部学生卒業研究	2018.4-2019.3	4年次学生4名に対して, 文献検索, 研究デザイン, 実験準備, 実験遂行, 研究データ取得と解析, 発表要旨とスライド作成など卒業研究指導を行った。
3	大学院博士前期課程審査	2018.10-2019.1	副査として論文指導に携わった。
(5) その他			
1	東京医科歯科大学医学部保健衛生学科	2019.1	3年次学生 生理検査学Ⅱ: 非常勤講師として生理検査学の講義を担当した。

4. 社会貢献活動			
(1) 講演会, 研修会等の講師			
	講演会, 研修会等の名称	主催	講演, 研修等のテーマ
1	夢ナビトーク	フロムページ	あらためて考えよう! 私たちの眠りと健康
2	さいたま市立芝原小学校 学校保健委員会	さいたま市立芝原小学校	小学生における睡眠と健康の関係
3	東北大学在宅・老年看護学分野セミナー	東北大学	睡眠と身体活動, 概日リズム
4	さいたま市立大谷中学校学校保健委員会	睡眠健康推進機構	中学生の生活習慣・学力と睡眠について
5	彩の国女性研究者ネットワークシンポジウム	埼玉大学	次世代育成のための機関紹介: 研究生生活と私-睡眠と健康増進の分野から-
6	埼玉県立不動岡高校 学校保健委員会	地域産学連携出張講座	勉強や運動のパフォーマンスを上げるための睡眠のコツ
7	埼玉県幸手市立幸手中学校 学校保健委員会	地域産学連携出張講座	勉強や運動のパフォーマンスを上げるための睡眠のコツ
8	春日部市立武里西小学校 学校保健委員会	睡眠健康推進機構	正しい睡眠のとり方・睡眠の大切さ
9	さいたま市立本太小学校 保健委員会	さいたま市立本太小学校	小学生における睡眠と健康の関係
10	日本体育大学 横浜・健志台キャンパス スキルアップセミナー	日本体育大学	最高の睡眠方法とは?
11	日本体育大学 東京・世田谷キャンパス スキルアップセミナー	日本体育大学	最高の睡眠方法とは?
12	日本臨床衛生検査技師会第2回PSG研修会	日本臨床衛生検査技師会	睡眠障害を診断する代表的な検査について
(2) 国, 自治体, 財団法人等における委員等			
	国, 自治体, 財団法人等の名称	委員等の名称	任期
1	日本睡眠学会	評議員	2007.7-
2	日本睡眠学会	生涯教育セミナー作業部会委員	2007.7-
3	日本睡眠学会	国際機関誌編集局員	2016.7-
4	日本時間生物学会	評議員	2010.4-
5	日本PSG研究会	幹事	2010.4-
(3) ジャーナリズムでの発言			
	メディア等の名称	内容	年月
1	東武よみうり新聞	第11回「健康づくりはよい眠りから」	2018.4
2	アスリートビジョン	アスリートの大敵「睡眠不足」7つの真相 カラダへの影響と対処	2018.11
5. 学内運営(委員会委員)			
1	研究推進委員会		
2	男女共同参画委員会		
3	専攻内臨地実習担当		
4	専攻内学年担任(2年)		
5	専攻内大学院教務担当		
6. 受賞(研究, 教育, 社会貢献活動に関するもの)			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の保有状況			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
1	該当なし		